

北海道における受検～受診～受療に至る効果検証と質向上のための 肝炎医療 コーディネーター養成のあり方

研究分担者 小川浩司 北海道大学病院 消化器内科 助教

研究要旨

【背景】北海道において 2017 年度より肝炎医療コーディネーター育成を開始した。【方法】研修会の参加者にアンケート調査を行い解析した。【結果】2018 年度の参加者 144 名にアンケートを配布し、143 名（98.6%）から回収し解析した。主な参加者は看護師が 29%、保健師が 14%、薬剤師が 13%、事務職が 9%、MSW が 8%、臨床検査技師が 7%、管理栄養士が 7%、医師が 6%で、幅広い年代に参加いただいた。札幌市内が 70%であったが、地方からも参加いただいた。2017 年度と 2018 年度で合計 264 名の肝炎医療コーディネーターが育成され、21 医療圏のうち 18 医療圏に配置された。【結語】北海道において肝炎医療コーディネーターの育成が開始された。次年度、コーディネーターの活動内容についても調査予定である。

A．研究目的

肝炎から肝硬変、肝癌への移行を減らすためには、肝炎ウイルスによる肝病態の進展抑制が必要である。そのためには肝炎ウイルス検査の受検、受診、受療の促進が必要である。肝炎医療コーディネーターは肝炎に関する基礎的な知識や情報を提供し、肝炎への理解の浸透、相談に対する助言や相談窓口の案内、受検や受診の勧奨、制度の説明などを行うこととされ、2017 年 4 月に都道府県に養成するように通知されている。

2015 年度で肝炎医療コーディネーターを養成している都道府県は 33 自治体に及ぶが、北海道では未施行であった。2017 年 9 月 10 日北海道での育成開始に先立って北海道大学病院肝疾患相談センター主催により、北海道肝炎医療従事者研修会を開催した。北海道 / 北海道大学病院肝疾患相談セ

ンター共催となる 2018 年度は 9 月 17 日に開催予定であったが、9 月 6 日に発生した北海道胆振東部地震のため、2019 年 3 月 17 日に延期となった。そのため 190 名の参加予定であったが、最終的に 144 名の参加となった。

B．研究方法

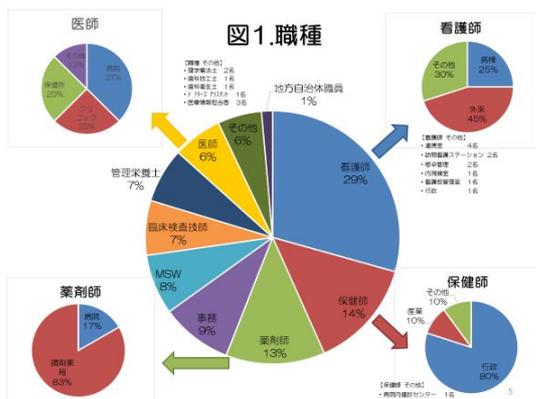
肝炎医療コーディネーター養成研修会を開催し、参加者にアンケート調査を行い解析した。

C．研究結果

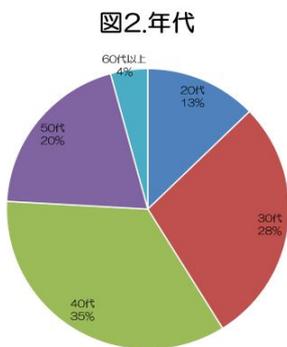
参加者 144 名にアンケートを配布し、143 名（98.6%）から回収し、結果を解析した。

職種：主な参加者は看護師が 29%、保健師が

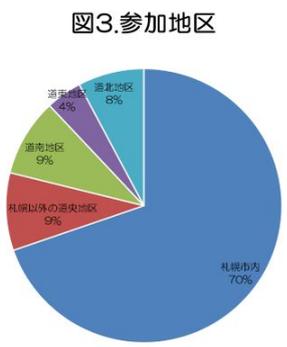
14%、薬剤師が13%、事務職が9%、MSWが8%、臨床検査技師が7%、管理栄養士が7%、医師が6%であった(図1)。



年代:20代から50代まで幅広い年代で、職種についての経験年数も5年未満から20年以上まで様々であった(図2)。



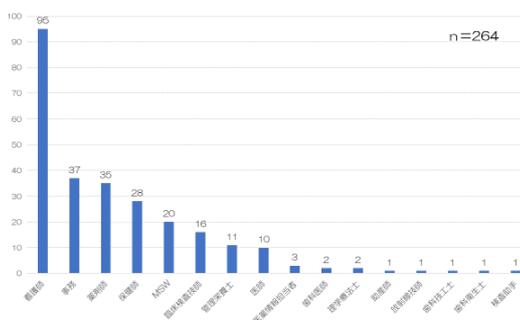
地域:札幌市内が70%であったが、札幌圏外、さらには道南や道東、道北からも参加いただいた(図3)。



本研修会終了後に 2017 年度研修会の受

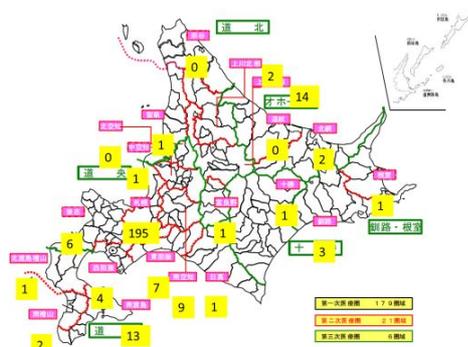
講者にも、北海道から認定書が送付された。これにより北海道では合計 264 名の肝炎医療コーディネーターが誕生したことになる。全体の職種は看護師 95 名、事務職 37 名、薬剤師 35 名、保健師 28 名、MSW20 名であった(図4)。

図4 平成29・30年度肝炎医療コーディネーター(職種別)



北海道には合計 21 の二次医療圏があるが、18 医療圏に肝炎医療コーディネーターが配置された(図5)。

図5 平成29・30年度肝炎医療コーディネーター配置状況(二次圏域別)



D. 考察

北海道にて肝炎医療コーディネーター研修会を開催した。2017 年度と 2018 年度で合計 264 名の肝炎医療コーディネーターが育成された。北海道は広大であるが、人口は札幌を中心とする道央地区に集中している。地方は肝臓専門医数も少なく、肝炎対策は課題として残っている。その意味でも肝炎医療コーディネーターの果たす役割は大きいと考えられる。

今回幅広い職種、年代、地域の方を肝炎医

療コーディネーターとして養成した。北海道に 21 ある二次医療圏のうち 18 医療圏には配置されたが、依然として道央地区に集中しており、次年度は特に地方の保健師に参加をしていただくように、北海道と調整している。

今後、各々の活動場所において受検、受診、受療の促進に寄与していただけると考えられるが、次年度に活動内容についても調査予定である。また、養成した肝炎医療コーディネーターへの定期的なフォローアップ研修も行い、スキルアップを図る方針である。

E . 結論

北海道において肝炎医療コーディネーター育成が開始され、2017 年度と 2018 年度合計で 264 名を養成した。

F . 研究発表

- 1 . 論文発表
特記事項無し
- 2 . 学会発表
特記事項無し

G . 知的所有権の取得状況

- 1 . 特許取得
特記事項なし
- 2 . 実用新案登録
特記事項なし
- 3 . その他
特記事項なし

